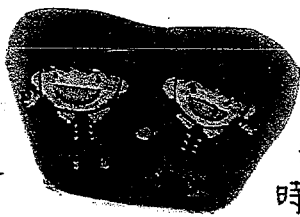


なかひろ タイムス 2020 11月号

～ 子育て応援情報誌～

糸魚川幼稚園



お手伝いのススメ!!

昭和生まれ 昭和育ちの私の子育ては、THE 昭和ぞい。いわゆる母の仕事をやる時は、時と場合により子どもをおんぶして行ってました。そして歩くようになってからは、一緒にやっていたかよ…おんぶあん子守りの時も、掃除したり洗濯したり、ご飯作ったり、庭の手入れをしたり、花を生けたり…一緒にやっていたおんぶ(たいてい、子どもが寝てる間にやろうと思いつくことも多い) ままご遊びの延長上感覚ですが、本物の花を切って生けて、本物の包丁を持って食材を扱ったり、楽しい経験をさせてあげたい。おかげで!? 私が台所に立っていると「手伝うー!」とやってくるのです。大きくなれば、頼んでもあげられないくらいにできるようになってほしい!! と嬉しい反面、FevyとPicoとやりたいのに娘とやれば1.5倍時間かかる…と正直思いましたけど、「玉ネギ切ると目が痛いね〜(フライパンのふちに手が当たって)「あつ、など、やってみなきゃわからないことばかりだよ〜(余談ですが…IH7kgのケトルが普及してますね。安全対策の機能が多くあり大人目線だと「熱いから注意」警告表示も見えませんが、下から見上げる子どもには、わからず、加熱部分に触ってしまうなんてこともあるようです。) 食後の皿洗いや手洗いで、あの泡が洗しろいようで、半分水あせびでしゅ〜とね〜 = あは…洗たくす物を干して、たたくごもしてくれました。できることが増え、調理のほとんどを一緒にやると、「おんぶさん!」と立ってるの!! (作り終わるまで) つかれるね〜」と。これにやってみなきゃわからない!!



春ピンク色の花で楽しませてくれた園庭の桜の木の葉も少しづつ秋色に変わってきました。秋が深まると同時に日が暮れるのも早くなり、5時のチャイムが鳴る頃には、暗くなっていますね。歩く側も運転する側も気を付けて、通行してくださいね〜。先日、幼稚園では、采園される方の安全に配慮し、カク作展 & バザーが行われました。子どもたちが力いっぱい作った作品を見て貰い、保護者の方々によるバザーやイベントを楽しんで頂いたようです!! さて2020年もあと2ヶ月!! はせ、さ



10月のなかひろでは…手型・足型アートと題し、スタンプした所に目・鼻・口・帽子などを貼り、ハロウィン風!? に仕上げました。我が子の手型・足型を改めて見て、「こんなに大きくなってたんかあ〜」逆に「こんな小さい足で歩いてるんだ〜」とお話されてました。私自身、産院で生後数日の足型をとってもらいましたが、育児日記にスタンプする頁があってもスタンプする機会がなかったり、手型をとることを嫌がったり、私の知合いで、今回参加してくれてお友だちのおじいちゃんにあたる方とたまに会った時、「孫の…」と嬉しいか〜な顔でスマホに取られた手型・足型アートの画像を見せてくれました。子どもの成長を見守って下さる応援隊に私もほっこりしました。

今回のなかひろは、少し間が空きますが—
12月1日(木)で人気のある活動のひとつでもある**ようちえんバス**です。親子バスに乗って頂き、園バスからの景色をお楽しみ下さい!!

なかひろタイムス10月号の文末あたりに登場した「原信さんありがとうの日」…我が家もありました!! 家では夫不在の日を

「チャンスday」とし…ガストあり!! オキ家あり!! それに外食 = ラUNCHのイベントが、子どもが小さいと、先がお行儀よく座ってない、子どもが残飯を考慮し自分の泣きを考慮し、下の子をトイレ連れて行く。上の子が一人になる。等々疲れてしまうことも多い。(今とすれば自立し、それはそれはラUNCHですが、食べる量もUP、お金の(¥)もUP↑と) ことで「コンビニさんありがとうの日」を試みたことも、好きな物を買って家で食べれば、周りに気遣わなくていいし、残飯を冷蔵庫へ〜と、あは、



カッパラーメン祭りや(カレー牛丼)のイベント祭りやらさずだねー 確かに(¥)はかかるけど、味は安定してるぞとのおみで、たま〜に食べるから魅力もあるのかと。たぶん食費は日によってはうちのぞいが一番!! と思えるチャンスdayなのかな〜と。

「手伝うー!」とやってくるのです。大きくなれば、頼んでもあげられないくらいにできるようになってほしい!! と嬉しい反面、FevyとPicoとやりたいのに娘とやれば1.5倍時間かかる…と正直思いましたけど、「玉ネギ切ると目が痛いね〜(フライパンのふちに手が当たって)「あつ、など、やってみなきゃわからないことばかりだよ〜(余談ですが…IH7kgのケトルが普及してますね。安全対策の機能が多くあり大人目線だと「熱いから注意」警告表示も見えませんが、下から見上げる子どもには、わからず、加熱部分に触ってしまうなんてこともあるようです。) 食後の皿洗いや手洗いで、あの泡が洗しろいようで、半分水あせびでしゅ〜とね〜 = あは…洗たくす物を干して、たたくごもしてくれました。できることが増え、調理のほとんどを一緒にやると、「おんぶさん!」と立ってるの!! (作り終わるまで) つかれるね〜」と。これにやってみなきゃわからない!!

そして…医療系ドラマ好きの姉妹は、手術シーンや血を観ても何ともないらしく、上の娘がある日突然「今度魚さばいてみた〜い」と、「え〜っ!!」(一応、嫁入前に母から魚のおろし方を教えてもらいましたが、いざとなると頭をおとし、内臓を徐く程度で、それ以外はスーパーの魚売場に凍り切り、切身を開きを買ってくる私です。)「おんぶさん家やろうか!!」と話をし、自分で選んだ鯖一尾をろ敷におろしてあげた。お肉を焼く時、「お肉の色が変わるまでか〜」といく「なんぞ?」とか、葉物をゆでる時、「塩をゆい入れて〜」といく「どうして?」と「?」もいっぱいできてました。まあ今とすれば、私が作って、干して、干して、ちい〜っとも振り回す、テレビかスマホ画面観てみてあげた。あの頃は興味があったんだな

興味と言えど…文字や数字への関心もその子の興味ひとつで違いますがね〜 お風呂の浴槽に浮かべながら「1・2・3…」と数えることを繰り返すだけで数を理解してなくても耳から入ってきたり!! (笑)で、おんぶ言葉の発音がはっきりしないお友だちが、ブランクの川魚を待ちながら「1・2・3…」と(周りに聞かずに)数えるようになった!! 以前「ひらがなを覚えてもらいた〜。カキタを用意してんぞか、なかなかやろうとしてくれません。」と相談されたことがあります。おんぶさん、「まだ興味がないんでしょうね〜」と、きかけや関心を持ってあげると、あっという間に覚えますよ〜。もちろん個人差はあるので、焦らさず、ゆくり、周りと比べずに…

上の娘は小さいで漢字を習い始めた時、先ず、自分の名前を漢字で書き、た〜く「おんぶさん、ひこのごうとごうごう、五子?」ってアホ! と言うか! センスある! と言うか!

